

生活	特に育成したい能力や態度 (<u>具体的な数字や言葉で記載する</u>) 2～3にしぼる。	授業改善の視点と具体的な方策 (具体的に達成すべき数値目標を記載する) 左側のものとリンク【対応させる】	達成率【割合】 A・・・90%以上の児童 B・・・90～80%の児童 C・・・80～70%の児童 D・・・70%以下の児童
1 年	・季節の移り変わりを生かして、生活を工夫したり楽しくしたりすることができるようにする。 ・多面的な見方で、身の回りの事象について「気づく」能力。	・自然を利用したり、身近な物を使ったりして遊ぶ活動を行うことを通して、遊びや遊びに使う物を様々に考え工夫してつくり、遊びの面白さや自然の不思議さに気付く。他者との関りの中で、みんなと楽しみながら遊びを創り出せるようにする。 ・活動したり考えたり表現し合ったりすることを増やし、身近な人々、社会及び自然のよさやすばらしさ、自分との関わりに気付けるようにする。	(成果) (課題)
2 年	・地域に愛着をもち自然を大切にしたり、集団や社会の一員として安全で適切な行動をしたりする。 ・様々な手段を適切に使って直接的間接的に情報を伝え 合いながら、身近な人々と関わったり交流したりすることができるようにする。 ・多面的な見方で、身の回りの事象について「気付く」能力。	・学校付近や自宅付近の建物やお店はわかっているが、地図になると、自宅のだいたいの場所がわからなくなる児童が多い。そのため、地域に実際に出掛け、諸感覚を働かせながら見たり聞いたりするなどして関わり、それらの場所や人々に直接働きかけられるようにする。 ・表現方法には文字だけでなく、絵、つぶやき、タブレットでの写真撮影、プレゼン、工作など様々な手段があることを知らせ、自分の思いに合った表現ができるようにする。 ・上記を実践する中で、身近な人々、社会及び自然のよさやすばらしさ、自分との関わりに気付けるようにする。	(成果) (課題)